

令和4年度 事業報告

社会福祉法人 以和貴会

令和4年度 事業報告

施設名：特別養護老人ホーム 聖徳荘

1. 運営方針

『安全そして安心』の基本理念の基に、利用者個人の尊厳を尊重し、利用者が有する残存能力や健康状態に応じた生活を営むことができるよう、『尊敬・感謝・奉仕』の気持ちを持ち、常に利用者の立場に立ったサービスを提供するよう努める。また、利用者が安心して、楽しく生活できるよう個別支援に努める。

2. 事業方針

(1) 介護支援

基本方針	利用者及び家族のニーズを把握し、それに基づく個別のサービス計画書を作成するとともに、適切な介護支援を行い、利用者の生活の質が向上するように努める。	
	重点目標 / ・実施計画	※事業報告
1. 個別のケアプランを担当介護員とともに多職種協働で作成する。 ・個別のケアプランを多職種協働で作成し、サービス内容を十分理解しながら適切な介護支援を行い、介護サービスの向上に努める。		※ケアプランを多職種協働で作成し、介護員や看護員との情報共有、共通理解を深め、サービスの内容の向上に努めた。
2. 研修に参加しスキルアップを図る。 ・自らのケアプラン作成や実施状況について評価し、利用者の生活の質を高めるケアプランの作成、実施に努める。 ・介護支援専門員更新研修への参加や主任介護支援専門員取得の為の研修へ参加し、スキルアップに努める。		※研修へ参加することができなかつた為、令和5年度は研修に参加し、スキルアップに努めたい。 ※ケアプラン作成、実施状況を評価し、ケアプランの内容の向上に努めた。

(2) 生活相談

基本方針	利用者一人一人に「その人らしい生活」を送っていただけるよう個別のニーズに柔軟に対応する。	
	重点目標 / ・実施計画	※事業報告
1. 利用者が望む生活に少しでも近づけて、聖徳荘が「居心地の良い場所」になるよう努める。 ・集団生活の中でもその人らしさを尊重し、利用者の思いに寄り添う支援を目指す。 ・利用者や家族、施設に訪れる方から好感を持っていただけるよう丁寧な対応を心がける。 ・困りごとや相談があった際は、多職種と協力し良い援助ができるよう努める。		※積極的に利用者とのコミュニケーションを取り、利用者が望む生活に近づけるよう努めた。
2. 稼働率のアップを目指す。 ・介護度が重度の入所者の増加により、入所期間の短縮が予想されるので、入退所の調整を円滑に行い、稼働率のアップを目指す。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、病院等での実態調査が思うようにできないことがあるので、医療機関等と連絡調整を行い、速やかな入所に繋げる。		※施設内で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生し、一時入所者の受け入れができず、稼働率が低下してしまった。

(3) 健康管理

基本方針	利用者の健康状態を的確に把握するとともに嘱託医師との連絡を密にし、健康管理の徹底強化と疾病の予防に努める。
------	---

重点目標 / ・実施計画	※事業報告
1. 利用者の健康状態の管理 ・医師、看護、介護の連携のもと、利用者一人一人のバイタルサインと体調のチェックを行い、早め早めの対応をする。	※健康チェックを行い、体調不良等の早期発見に努めた。また、体調不良や急変時には迅速に対応するよう努めた。
2. 誤嚥の防止 ・食前体操を行い口腔機能を高めるとともに、経管栄養の利用者に対しても口腔体操を行い、誤嚥防止に努める。	※各ユニットで口腔体操を行い、口腔機能の維持・向上を目指し、誤嚥防止に努めた。
3. 転倒の防止 ・機能訓練を行い筋力の低下を防ぎ転倒防止に努める。	※生活リハビリや個別機能訓練、集団での機能訓練を行い、筋力低下を予防し転倒防止に努めた。

(4) 給食

基本方針	利用者の健やかな老後のため、食を通じて健康の維持・増進を図り、郷土料理や季節の行事食などから楽しく豊かな食生活を過ごしていただく。	
	重点目標 / ・実施計画	※事業報告
	1. 健康の維持増進のため個々の適切な栄養管理を図る。 ・栄養ケアマネジメントを実施し、多職種とともに個々の利用者のリスク改善に努め健康の維持増進を図る。	※栄養ケアマネジメントを実施し、多職種の職員とともに入所者全員のリスク改善に努め健康の維持増進を図った。使い捨て食器を使用し、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止にも努めた。
	2. 個々のQOL(生活の質)の向上に努める。 ・個々の嗜好に合わせて代替食を提供し、月2回の行事食などから季節感のある豊かな食生活を過ごしていただく。	※利用者の嗜好に応じた代替食の提供や月2回の行事食を実施することで季節感のある豊かな食生活を過ごして頂くように努めた。

(5) 職員

基本方針	職員の健康管理に留意するとともに、職場内外の研修に積極的に参加し、専門職としての知識・技術及び資質向上に努める。	
	重点目標 / ・実施計画	※事業報告
	1. 専門職としての資質向上に努める。 ・各研修会に積極的に参加する。 ・資格取得に努める。	※各種研修会等に積極的に参加し、資質向上や資格取得に努めた。
	2. 健康管理に留意する。 ・定期健康診断の実施結果をもとに自己管理を呼びかける。 ・インフルエンザ予防接種を実施し、疾病の予防に努める。	※定期健康診断の実施結果をもとに自己管理を呼びかけた。 ※新型コロナウイルス感染症ワクチン接種及びインフルエンザワクチン接種を実施し疾病の予防に努めた。

(6) 苦情処理

基本方針	苦情に発展しそうなケース等の情報を共有し、苦情を未然に防ぐよう努める。また苦情発生時には迅速に対応する。	
	重点目標 / ・実施計画	※事業報告
	1. 苦情を未然に防ぐ。 ・利用者や家族等に対し不適切な言動や態度、不快感をもたらすような対応にならないように心がける。	※不適切な言動や態度等がないよう心掛け、苦情を未然に防ぐことができた。
	2. 苦情には誠実に対応する。 ・苦情発生時には迅速かつ誠実に対応し、情報の共有を図り再発防止に努める。	※苦情はなかったが、要望等があれば可能な限り対応するよう努めた。

(7) 事故防止

基本方針	「安全そして安心」な生活が送れるよう、利用者一人一人のリスクを考慮したサービスを提供する。
------	---

重点目標 / ・実施計画	※事業報告
1. 適切なリスクマネジメントを実施して、環境を整える。 ・利用者一人一人に適正な介護サービスを提供し事故防止に努める。 ・ハード面での危険箇所を把握し事故防止に努める。	※リスクマネジメントを行い、事故防止に努めたが、骨折事故が3件発生してしまった。
2. 事故の再発防止に努める。 ・事故の原因を考察し、対策を検討して再発防止に努める。	※委員会や勉強会で事故の対策を検討し、再発防止に努めた。

(8) 施設防災

基本方針	火災や自然災害の発生を想定し、防災訓練を実施する。	
重点目標 / ・実施計画	※事業報告	
1. 防災訓練を実施する。 ・消防計画に基づき防災訓練を実施し、職員に対し防災に対する意識づけを行う。	※新型コロナウイルス感染症で集合しての訓練は行えなかったため、書面で防災の確認を行った。	
2. 消防設備や非常食等の確認を行う。 ・消火器等の消火設備や緊急時において必要となる非常食などの点検を定期的実施する。	※消火器や非常食の点検を行い災害に備えた。	

(9) 介護

基本方針	個々の利用者が安全でその人らしい生活が送れるよう、積極的な情報収集と問題解決に向け取り組み、日々のサービス提供に努める。	
重点目標 / ・実施計画	※事業報告	
1. 情報の共有 ・部署間、介護職員間の情報交換を積極的に行い、円滑なサービス提供が出来るよう努める。	※知り得た情報を積極的に各部署、ユニット内で共有するよう努めた。	
2. 介護技術の向上と改善 ・介護技術と専門知識向上のため研修に参加し、日々のサービス提供改善に努める。	※介護員と利用者の身体的軽減のため、介護ロボット導入を検討、試験使用したが、使用環境が合わず、導入には至らなかった。	

<各ユニット>

	重点目標 / ・実施計画	※事業報告
山の都	1. ADL（日常生活動作）低下の防止に努める。 ・レクリエーションや機能訓練への参加を促す。	※声かけを多く行いコミュニケーションを図るとともに、レクリエーション活動や体操、お茶会等を通して利用者同士のコミュニケーションが図れるよう対応した。また、ADL（日常生活動作）低下の予防に努めた。
	2. 利用者の訴え、個々の観察の重視 ・一人一人の訴えに耳を傾け、体調のチェック、管理を行い、早めの対応をする。 ・見守りを強化し、各ユニットとの情報の申し送りを徹底する。	※利用者が少しでも安心、安全に生活が送れるように、職員同士・各ユニットとの情報を共有し、対応することができた。 ※コミュニケーションを図る中で、利用者の体調確認や不安な事等を聞き直ぐ対応ができるよう努めた。
季の都	1. ADL（日常生活動作）低下の予防及び充実した生活を送る。 ・他者との交流を図り、身体・精神的に機能低下しないよう援助する。 ・常に声かけを行い、コミュニケーションを図る。	※声かけを多く行いコミュニケーションを密に図った。 ※ユニット行事や機能訓練に参加しADL（日常生活動作）低下の予防に努めた。
	2. 身体の清潔保持と感染予防 ・常に清潔な衣類を身に着ける。 ・おむつ交換・入浴介助を通して身体の変化を観察する。	※おむつ交換時の洗浄や、入浴介助を通して全身の状態を確認し、清潔保持に努めた。 ※手洗い消毒を徹底し、こまめに換気を行い

	<ul style="list-style-type: none"> ・一行為一手洗い消毒を徹底し、感染を予防する。 	感染予防に努めた。
海の都	1. 身体の清潔保持と感染予防の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・おむつ交換、入浴介助時、身体の観察を行い異常の発見に努める。 ・一行為一手洗い、消毒、換気を徹底し、感染を予防する。 	※季節に合わせた衣替えを行い、清潔を保つように努めた。 ※手洗いや消毒、マスクの使用、居室・ホール等の換気を徹底し感染予防に努めた。
	2. ホール、各居室の整理整頓を心掛ける。 <ul style="list-style-type: none"> ・季節に合った飾りや催しを行い、四季を感じられる工夫をする。 ・荷物の整理整頓を行い、利用者の動線を確保する。 	※整理整頓を心掛け美化に努めた。また、動線に障害物がないよう安全確保に努めた。
花の都	1. ユニット内の環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・安全に生活が送れるよう居室内、ホール内の整理整頓に努める。 	※ベッド周りの整理に努め怪我・事故につながらないように利用者の安全を最善に対応した。 ※ホール内は、移動の障害にならないよう、周囲の物品の置き場に配慮し、整理整頓に努めた。
	2. 利用者の清潔保持及び感染予防 <ul style="list-style-type: none"> ・衣類、リネンの汚染等に注意し、清潔保持に努める。 ・職員も利用者も手指消毒を行うことで感染予防につなげる。 	※衣類の汚れを確認した際は、速やかに着替えを行い、清潔保持に努めた。 ※一行為一手洗いを心掛けて、職員も利用者も互いに感染のリスクが下がるよう努めた。
森の都	1. 身体の清潔保持と感染予防の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・手洗い、消毒を徹底し感染を防ぐ。 ・常に清潔な衣類を身に着ける。 ・職員の体調管理に努める。 ・入浴介助、おむつ交換時に皮膚状態を観察し、早急に変化に気づく。 	※一行為一消毒を徹底し、感染予防に努めた。 ※入浴介助やおむつ交換時に皮膚のトラブルを発見した際は看護職員に速やかに報告した。
	2. ADL（日常生活動作）低下の防止に努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーションや機能訓練への参加を促し、コミュニケーションを図る。 ・ケアマネージャー、看護職員、管理栄養士、生活相談員と情報を共有することで変化に対応する。 	※寝たきり予防のため、1日1回は離床することを基本とし、ADL（日常生活動作）低下予防に努めた。 ※体調や感情の変化に注意し、情報共有に努めた。
空の都	1. 身体の清潔保持と感染予防の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・おむつ交換入浴介助を通し身体の変化を観察する。 ・一行為一手洗い消毒又コロナ感染防止のためマスク使用、室内の換気を徹底する。・職員の体調管理に努める。 	※おむつ交換、入浴介助を通し、身体の変化を観察した。 ※令和4年9月と12月に新型コロナウイルス感染症のクラスターになってしまったが、一行為一手洗い消毒換気を徹底し、感染の拡大防止に努めた。
	2. ADL（日常生活動作）低下の防止に努める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネージャー、看護職員、管理栄養士、介護職員各部署で情報を共有し体調管理に努める。 ・常に声かけをし、コミュニケーションを図る。 ・レクリエーション等に積極的に参加を促す。 	※利用者の生活状況を、介護職員、看護職員、ケアマネージャー、管理栄養士に報告、情報を共有し、状態に合ったサービスの提供ができるよう努めた。

令和 4 年 度 事 業 報 告

施設名：特別養護老人ホーム 聖徳荘

(短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業)

運営方針	利用者一人一人の意思及び人格を尊重し、心身の状況に応じた介護を行い、「安全そして安心」で安らぎのある生活を送ることができるよう支援するとともに、地域に貢献し信頼され選ばれる施設であるよう努める。	
	重点目標 / ・実施計画	※事業報告
	<p>1. サービス利用時の不安を軽減し、安心してサービスが利用できるよう努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症予防の為、飛沫感染防止ボードや検温、手指の消毒、マスク着用など感染症予防対策に努める。 ・利用者、家族の生活状態を理解、把握し短期入所計画書の作成を行い、利用者や家族が必要とするサービスを提供する。 ・利用者の身体、精神状態に合わせた介護、在宅生活の継続性を意識した質の高いサービスを提供する。 	<p>※新型コロナウイルス感染症感染予防の為、飛沫防止ボード設置、検温、マスク着用などの感染防止対策に努めたが、9月と12月の2回、施設でのクラスターが起きてしまった。</p> <p>※利用者の状態や生活状況に合わせ、その都度短期入所計画書の変更・作成を行い、利用者や家族が必要とするサービスや在宅生活の継続性を意識したサービスの提供ができた。</p>
	<p>2. 利用者や地域から信頼され選ばれる施設を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所と連携を図り、多くの地域利用者に利用して頂けるよう努める。 ・苦情発生時には、迅速に誠意を持って対応し、改善対策を検討し再発防止に努める。 ・不安や悩みを気軽に相談できる環境を作り、適切な助言、援助を行えるよう努める。 	<p>※苦情発生時には誠意を持って対応するよう努めた。</p> <p>※利用者や家族とコミュニケーションを図り、気軽に相談できる環境作りに努めた。また、相談があった場合、助言や援助をすることができた。</p>
	<p>3. 事故予防及び再発予防に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の状況とハード面における危険箇所を把握し、事故を予防して安全に生活して頂く環境をつくる。 ・事故予防、防止の知識・技術力の向上に努める。 ・利用者の情報を共有化し、事故防止に努める。 	<p>※利用者の状態や危険個所の把握を徹底し、事故の予防に努めた。</p> <p>※事故検討委員会を開き事故予防、事故防止の知識・技術力の向上に努めた。</p> <p>※新規利用者や身体状況に変化がみられた利用者には介護職、看護職、居宅介護支援事業所等と連携を図り情報を共有しながら事故防止に努めた。</p>
	<p>4. 給食 健康の維持・増進のため利用者への適切な食事提供に努める。 個々のQOL（生活の質）の向上に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の健康状態に合わせた適切な栄養量、食態などを考慮し食事提供をする。 ・個々の嗜好に合わせて代替食を提供し、月2回の行事食などから季節感のある豊かな食生活を過ごしていただく。 	<p>※利用者の健康状態に応じた適切な食事の提供に努め、個々の嗜好に合わせた代替食の提供や月2回の行事食を実施することで、季節感のある豊かな食生活を過ごしていただけるように努めた。また、使い捨て食器を使用し、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止にも努めた。</p>

令和4年度 事業報告

施設名：デイサービスセンター 聖徳荘

(地域密着型通所介護事業・介護予防日常生活支援総合事業)

<p>運営方針</p>	<p>在宅の要介護者・要支援者へ通所介護サービスを提供することにより、利用者の心身機能の維持向上、社会的孤立感の解消等を図るとともに、安定した在宅生活を助長し、その家族等介護者の精神的、身体的な負担の軽減を図る。</p>	
<p>重点目標 / ・実施計画</p>	<p>※事業報告</p>	
<p>1. 利用者のニーズに応じたサービスの提供と介護者の介護負担の軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族や居宅介護支援事業所等と連絡を密にし、利用者の状態を把握し、利用者が希望し必要とするサービスを提供する。 ・介護者の介護負担軽減につながるサービスを提供する。 ・季節に応じた行事等を行い、四季を感じ、また生きがいを感じられるようサービスの提供に努める。 ・定期的にケアカンファレンスを行い、多職種協働で通所介護計画書を作成し、見直し改善を図り、利用者の状態に合ったサービスを提供する。 	<p>※家族や居宅介護支援事業所と連絡を密にし、利用者が希望し必要とするサービスの提供に努めた。</p> <p>※利用回数の見直しや、送迎時間の調整等に努めた。</p> <p>※カレンダー作成や菜園活動など、季節感を感じられる行事を実施した。</p> <p>※毎日のミーティング、月1回定期的にカンファレンスを行い、変化があった利用者への職員間での対応の共有を図った。短期目標に対して半年に1度評価を行い、多職種協働で通所介護計画書を作成し利用者の状態に合ったサービスの提供に努めた。</p>	
<p>2. 研修等への積極的な参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画配信研修等に積極的に参加し、研修報告の勉強会を開催するなどして、知識及び技術の向上に努める。 	<p>※動画配信による研修会に参加し、知識及び技術向上に努めた。</p>	
<p>3. 苦情処理の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者及び家族等から苦情があった場合には直ちに対処するとともに、苦情解決委員会設置要綱に基づき、速やかな解決に努める。 	<p>※利用者や家族からの要望は送迎時での聞き取りや利用者手帳により確認し、朝のミーティングで情報共有し対応した。居宅介護支援事業所等との連携を密に図り苦情につながる事がないように努めた。</p>	
<p>4. 事故対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故が発生した場合は、マニュアルに基づき速やかに対処し、解決に努める。 ・事故が発生した場合には、事故のシミュレーションによる検討を行い、再発防止につなげる。 	<p>※事故発生後は速やかに対処し解決に努めた。同時に、シュミレーションを実施して対策を考え再発防止に努めた。</p>	
<p>5. 給食</p> <p>健康の維持・増進のため、利用者への適切な食事提供に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の生活の質の向上に努める。 ・利用者の健康状態に合わせた適切な栄養量、食態などを考慮し食事提供をする。 ・個々の嗜好に合わせて代替食を提供し、月2回の行事食などから季節感のある豊かな食生活を過ごしていただく。 	<p>※利用者の健康状態に応じた適切な食事の提供に努め、個々の嗜好に合わせて代替食の提供や月2回の行事食を実施することで、季節感のある豊かな食生活を過ごしていただくように努めた。また、使い捨て食器を使用し、新型コロナウイルス感染症拡大防止にも努めた。</p>	

令和4年度 事業報告

施設名：デイサービスセンター 聖徳荘

(認知症対応型通所介護事業・介護予防認知症対応型通所介護事業)

<p>運営方針</p>	<p>認知症の診断を受けている要介護者・要支援者へ通所介護サービスを提供することにより、利用者の心身機能の維持向上、社会的孤立感の解消等を図るとともに、安定した在宅生活を助長し、その家族等介護者の精神的、身体的な負担の軽減を図る。認知症に対する専門的な知識・対応を用いて症状の緩和・進行予防に努め、その家族等介護者の相談に対応していく。</p>	
	<p>重点目標 / ・実施計画</p>	<p>※事業報告</p>
<p>1. 利用者のニーズに応じたサービスの提供と介護者の介護負担の軽減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族や居宅介護支援事業所等と連絡を密にし、利用者の状態を把握し、利用者が希望し必要とするサービスを提供する。 ・介護者の介護負担軽減につながるサービスを提供する。 ・季節に応じた行事等を行い、四季を感じ、また生きがいを感じられるようサービスの提供に努める。 ・定期的にケアカンファレンスを行い、多職種協働で通所介護計画書を作成し、見直し改善を図り、利用者の状態に合ったサービスを提供する。 		<p>※家族や居宅介護支援事業所と連絡を密にし、利用者が希望し必要とするサービスの提供に努めた。</p> <p>※利用回数の見直しや、送迎時間の調整等に努めた。</p> <p>※カレンダー作成や菜園活動など、季節感を感じられる行事を実施した。</p> <p>※毎日のミーティング、月1回定期的にカンファレンスを行い、変化があった利用者への職員間での対応の共有を図った。短期目標に対して3ヶ月に1度評価を行い、多職種協働で通所介護計画書を作成し利用者の状態に合ったサービスの提供に努めた。</p>
<p>2. 研修等への積極的な参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設外研修に積極的に参加し、研修報告の勉強会を開催するなどして、知識及び技術の向上に努める。 		<p>※動画配信による研修会に参加し、知識及び技術向上に努めた。</p>
<p>3. 苦情処理の対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者及び家族等から苦情があった場合には直ちに対処するとともに、苦情解決委員会設置要綱に基づき、速やかな解決に努める。 		<p>※利用者や家族からの要望は送迎時での聞き取りや利用者手帳により確認し、朝のミーティングで情報共有し対応した。居宅介護支援事業所等との連携を密に図り苦情につながる事がないように努めた。</p>
<p>4. 事故対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故が発生した場合は、マニュアルに基づき速やかに対処し、解決に努める。 		<p>※事故発生後は速やかに対処し解決に努めた。同時に、シュミレーションを実施して対策を考え再発防止に努めた。</p>
<p>5. 給食</p> <p>健康の維持・増進のため、利用者への適切な食事提供に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の生活の質の向上に努める。 ・利用者の健康状態に合わせた適切な栄養量、食態などを考慮し、食事提供をする。 ・個々の嗜好に合わせて代替食を提供し、月2回の行事食などから季節感のある豊かな食生活を過ごしていただく。 		<p>※利用者の健康状態に応じた適切な食事の提供に努め、個々の嗜好に合わせて代替食の提供や月2回の行事食を実施することで、季節感のある豊かな食生活を過ごしていただくように努めた。また、使い捨て食器を使用し、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止にも努めた。</p>

令和4年度 事業報告

施設名：居宅介護支援事業所 聖徳荘

(居宅介護支援事業)

運営方針	在宅において、利用者一人一人が安心してその人らしく暮らせるよう自立支援に努めるとともに、家族へのサポートも大切にする。	
重点目標 / ・実施計画	※事業報告	
1. 居宅サービスが円滑に提供できるよう、居宅サービス提供事業者及び利用者のかかりつけ医師との連携を図る。 ・関係機関やかかりつけ医師との連携を密にとる。	※医師や関係機関等へ情報提供を密に行い、連携をとるよう努めた。	
2. 個別のニーズに対応し、その人らしさを組み入れた居宅サービス計画を作成する。 ・ニーズに応じたサービス計画書の作成。	※利用者・家族の視点になり各事業所と連携を図り、ニーズに応じた居宅サービス計画の作成ができた。	
3. 多様なニーズに応えられるよう研修会等へ参加し、資質の向上に努める。 ・研修会等へ積極的に参加し、他事業所との意見の交換を図る。 ・利用者及び家族が不安なく在宅で生活ができるよう援助する。	※研修の参加はなかったが、他事業所との意見交換を密に図り資質向上に努めた。 ※安心して相談できる環境作りに努めた。	

令和4年度研修会参加一覧

	期間	研修会名	主催	部署	出席	職種
1	令和4年 5月10日	高齢者施設に従事する看護職員向け新型コロナウイルス感染症対応に係る実技講習	福島県保健福祉部高齢福祉課	特養	1	看護員
2	6月1日～ 6月30日	看取りのケアについて（動画）	一般社団法人福島県老人施設協議会	特養	6	看護員
3	6月1日～ 6月30日	トランスファー（動画）	一般社団法人福島県老人施設協議会	デイ	8	生活相談員 2 介護 5 看護 1
4	6月29日	地域保健関係職員等研修会 「栄養改善担当者」（オンライン）	いわき市保健所地域保健課健康増進係	特養	1	管理栄養士
5	7月1日～ 7月30日	本人の力と向き合う力（認知症ケア） （動画）	一般社団法人福島県老人福祉施設協議会	デイ	8	生活相談員 2 介護 5 看護 1
6	7月4日	「ノーリフティングケアを目指した研修（福祉用具活用の体験実習）」	株式会社 あかね福祉	特養	3	介護員
7	7月14日	福島県経営協セミナー（前期）	社会福祉法人福島県社会福祉法人経営者協議会	本部	1	理事長
8	8月9日	新型コロナウイルス感染症感染対策（オンライン）	いわき市介護保険課長寿支援係	特養 デイ	3	看護 1 ケアマネ 1 相談員 1
9	10月1日～ 10月31日	研修企画者向け研修会（動画）	一般社団法人福島県老人施設協議会	特養	1	生活相談員
10	10月6日	施設・在宅新型コロナウイルス感染症感染対策協議会	一般社団法人いわき市医師会	特養	1	施設長
11	10月25日	いわき市住民支え合い活動づくり事業「内郷地区第2層協議体」第11回会議	社会福祉法人いわき市社会福祉協議会内郷地区協議会	特養	1	施設長
12	11月1日～ 11月30日	給食担当職員研修会（動画）	一般社団法人福島県老人施設協議会	特養	1	管理栄養士
13	11月29日	入所系施設の新型コロナウイルス感染症対策研修会	いわき市保健所総務課 感染症対策係	特養	1	看護員
14	11月30日	社会福祉施設栄養士研修（オンライン）	社会福祉法人福島県社会福祉協議会	特養	1	管理栄養士
15	12月1日～ 12月31日	機能訓練担当者研修会（動画）	一般社団法人福島県老人施設協議会	特養	6	看護員
16	令和5年 1月19日	災害・リスク対策研修会（オンライン）	一般社団法人福島県老人施設協議会	特養	1	生活相談員
17	1月20日	安全運転管理者等講習	一般社団法人福島県安全運転管理者協会	特養	1	施設長
18	1月27日	苦情解決責任者・第三者委員研修	福島県運営適正化委員会	特養	1	施設長
19	2月24日	いわき集団栄養給食研究会	いわき集団栄養給食研究会	特養	1	管理栄養士
20	2月27日	いわき市住民支え合い活動づくり事業「内郷地区第2層協議体」第12回会議	社会福祉法人いわき市社会福祉協議会内郷地区協議会	特養	1	施設長
			本部	計	1	
			特別養護老人ホーム	計	30	
			デイサービスセンター	計	17	
			居宅介護支援事業所	計	0	
				合計	48	